

加古川市議会議員

つげ あつひと 活動報告 vol.9

加古川市野口町野口 129-46 C307

メール:atsu-tsuge@kpd.biglobe.ne.jp

HP:http://tsuge.site/

Twitter:@atsutsuge



連日マスコミは新型コロナウイルスに関する報道一色です。

地元の商店、企業が**倒産・廃業**の危機に瀕し、雇用が失われつつあります。

職場閉鎖、失職、学校休校により長時間家に閉じこもることによるストレスに伴う **DV、虐待**リスクなど、その影響は社会のあらゆる分野に及んでいます。

私の元には連日**悲鳴**にも似た住民の声が届いています。

しかしこの問題のあまりの大きさ、深刻さに一議員として何ができるのか、**無力感**にさいなまれています。

市民からの相談に**一つ一つ誠実に向き合う**こと以外に何ができるのか悩みつづけています。

そんな中、4月中旬、私（**つげ あつひと**）と落合議員と連名で、新型コロナウイルス対策として以下の項目を市長、各担当部局に提言並びに要望させていただきました。

引続き提言に関するフォローや、市民の皆様のお声を反映した新たな提言を行います。

1. 偏見・差別・攻撃から感染者を守るための啓発活動をおこなうこと
2. 休校期間が加古川市より短い近隣他市に比べて、高校入試時に内申点で不利益をうける加古川市立中学校の中学生に対する配慮を県に要請すること
3. 長期間の休校で**貧困**家庭の児童生徒の栄養状態が悪化していないかどうかの調査と対策をおこなうこと
4. 長期間在宅することに伴う家庭内の**児童虐待**や **DV** の増加についての調査と対策をおこなうこと
5. 営業自粛を要請し、応じた店舗に対する**市独自の補償**をおこなうこと
6. 長期自宅待機に伴う、**心身の健康**状態についての調査と対策をおこなうこと
7. 当面の**運転資金**調達が喫緊の課題である飲食店・理容店・美容室などの前売りチケット発行・販売促進支援施策をおこなうこと
8. 自宅待機中の児童生徒と学校の先生が定期的に zoom 等**オンライン**でコミュニケーションをとることができる仕組みの構築支援をおこなうこと
9. 失業・倒産に伴う**うつ病発症、自殺増加対策**をおこなうこと
10. 自宅引きこもり生活を前向きなものにするための生活の工夫などの情報提供をおこなうこと
11. **家賃等の減額**や分割等でテナントに配慮した不動産所有者に対する固定資産税の減額などの支援をおこなうこと
12. 公共工事費等で**下請け**や**孫請け**に実施した工事分を先行して払うなど配慮した元請企業等に今後の入札へのポイントアップの実施をおこなうこと
13. **テイクアウト・宅配・インターネットの活用**など外出抑制への努力や工夫を実施する企業・個人事業主を加古川市のホームページなどに掲載する等の支援をおこなうこと
14. 高齢者や疾病者など、コロナでの死亡率が高い方への優先的な**マスクの提供**や**手の消毒液の配布**をおこなうこと
15. 子どものストレス解消や預かりなどによる**保護者負担の軽減**など、休校や休園などの支援をボランティアで行った団体・個人へのボランティアポイントの進呈をおこなうこと
16. **ひとり親家庭**等の水道等**ライフライン料金の減免**実施をおこなうこと
17. 電話やオンラインでの**就職相談・生活再建相談**を充実すること
18. **失業者・内定取消者**を市で雇用すること

以上



つげ あつひと プロフィール

1972年4月5日生まれ

加古川東高校卒業 東京外国語大学卒業 上智大学法科大学院卒業
法律事務所・法律予備校勤務・訪問看護ステーション・保育園事業立上に
参画、行政書士事務所経営、大学院卒業生向け就職支援会社役員等を経た
のち、2017年衆議院選挙に立候補。現在加古川市議員。

詳しい活動記録は HP <http://tsuge.site/> または Facebook:「つげあつひと」でご検索ください



保護司活動記録

保護司としてご縁があった方から、以下のラインをいただきました。嬉しくて涙が止まりませんでした。
これまでの人生で最も嬉しいラインかもしれません。

「つげさんに保護司になっていただいて出逢えて心の底から良かったと思っています。
私はこれからも頑張っていくので応援してください。またどこかでつげさんに会えたらいいなって思います
短い間でしたが私のこと大事にしてくれて有難うございました。」

ステイホーム雑感

北条早雲の子、氏綱の遺書。「人の命はわずかな間なれば、むさき心底、ゆめゆめ有るべからず」
(人の一生は短いからこそ、むさき心底、つまり見苦しい心や卑怯な行いなどはすべきではない。)
この一節に出会えただけで美しい春の日曜日に、家にこもって月刊致知を読んだかいがありました。

議会における質問 (詳しい内容は以下の市議会 HP で公開されています)

<http://www.kensakusystem.jp/kakogawa-vod/index.html>

- ・子ども食堂に対する理解協力を求めました (2020年3月議会)
- ・学校外の多様な学びの場に対する理解協力を求めました。(2019年12月議会)
- ・認知症の方が地域と共生できる社会創りを求めました。(2019年6月議会)
- ・女性がいきいきと活躍できる社会の創出を求めました。(2019年3月議会)
- ・実効性のあるいじめ防止条例制定を求めました。(2018年12月議会)
- ・縁結びプロジェクト推進を求めました。(2018年12月議会)
- ・子ども食堂を市の広報などで周知することを求めました。(2018年12月議会)
- ・雇用創出につながる持続可能な地域社会を創ることを求めました。(2018年9月議会)
- ・加古川西市民病院の跡地活用事業について、契約締結後の計画変更が行われることにより、少なくとも利益が発生する可能性のある事案について質問しました。(2019年9月議会)



試練の時期ですが地域の心を一つにして乗り越えましょう

私は、最近仕事等の打ち合わせは zoom つまりオンライン上でしています。これにより互いの距離や会議室の収容可能人数といった物理的制限が取り払われました。試練の時期ですがこのような新しい時代を創るための創意工夫が社会の至るところで始まっています。必ずこの試練の時期は終わります。これからも私「つげあつひと」は思いやりや希望に満ちた、新しい地域社会を創るために進んでまいります。

以上